

薄型セパレート丸座 (UM)・角座 (CSQJ)・横角長座 (CYBJ) レバーハンドル 空錠・内締錠・表示錠・シリンダー錠 取付説明書

△注意 この表示は誤ると「傷を負うか、又は物的障害の可能性が想定される」内容です。



禁止

※本製品は屋内専用です。
玄関や浴室、屋外では使用しないでください。
※シリンダー錠は商業施設等の多頻度使用には適さない仕様ですので
使用しないでください。
キーやシリンダーの摩耗で正しく施解錠出来なくなることがあります。
※電動ドライバーは使用しないでください。
各取付ネジは製品の変形・破損、扉の変形に注意し、
作動不良が無いようにしっかり締付けてください。



株式会社 川口技研

〒333-0844 埼玉県川口市上青木1-14-41
TEL 048-255-5411 FAX 048-255-8228
http://www.kawaguchigiken.co.jp/

施工前にこの取付説明書を
よくお読みいただき、
安全に正しく施工されます
ようお願い致します。

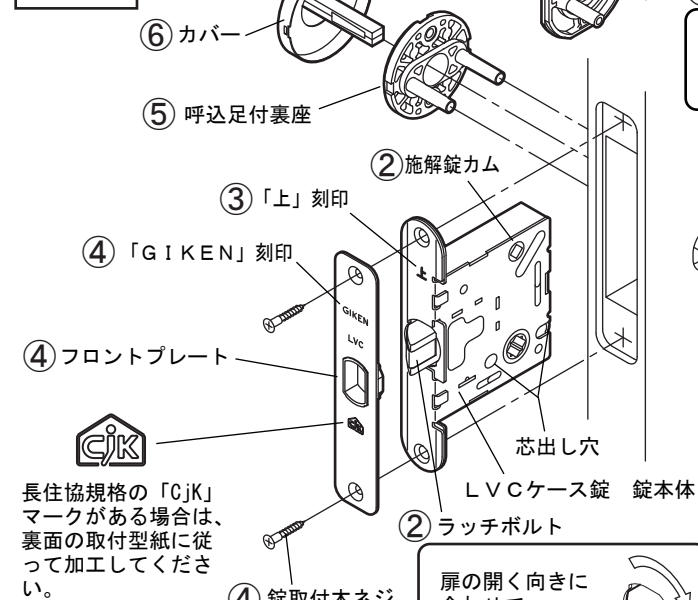
使用可能扉厚 33~40mm

空錠の取付け LVC-1UM・1SQJ・1YBJ、LS-1UM・1SQJ・1YBJ

- ハンドルの取付けは、角芯付ハンドルを室内側に取付ける様にお願いします。
(万が一ハンドルが抜けてしまった場合に角芯付ハンドルを室内側にしておけば、ドアを開ける事が出来ます。)
- ハンドルデザインによっては角芯付ハンドルが室内側に取付け出来ない場合があります。
その場合は、ハンドルデザインの向きに合わせてハンドルを取付けてください。

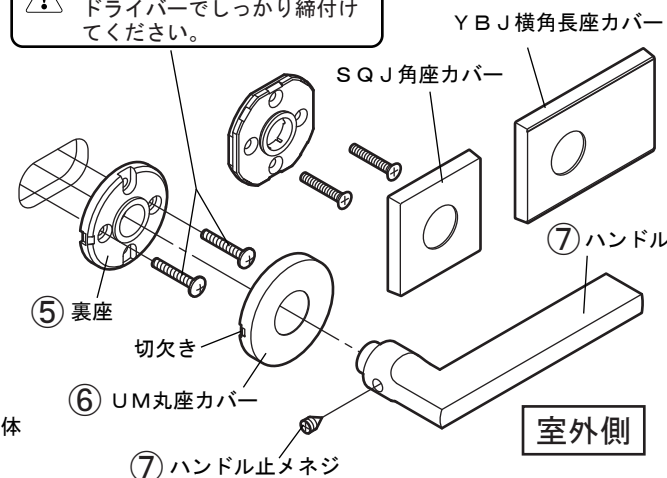
⑦ 角芯付ハンドル
※タイプによって
形状が異なります

室内側



⑤ 座呼込ネジ

裏座及び扉の変形に注意して、
作動不良が無いように手回し
ドライバーでしっかり締付け
てください。



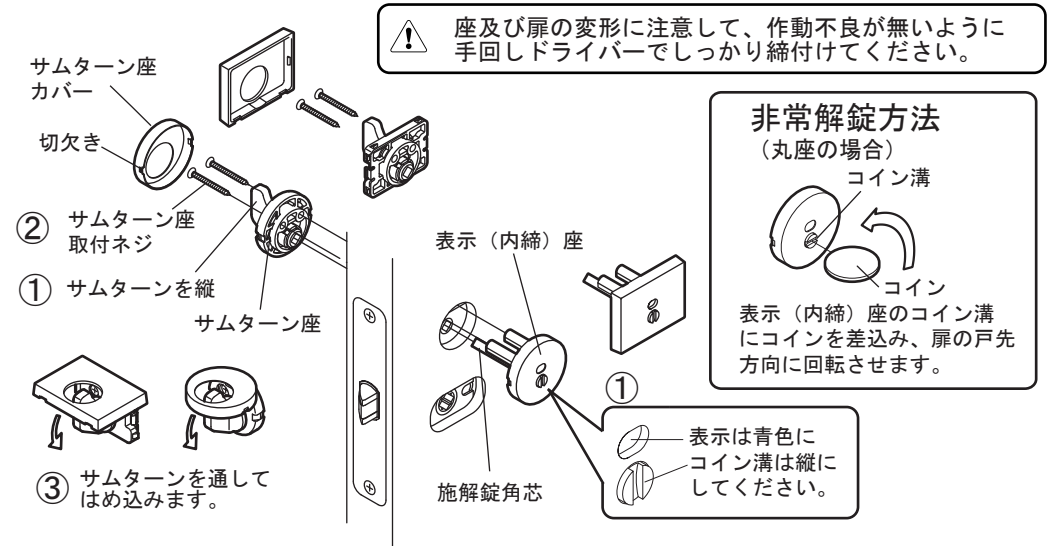
⑦ ハンドル止メネジ

ハンドル止メネジが緩むと、ハンドルが
外れて操作出来なくなる場合があります。
手回しドライバーでしっかり締付けてく
ださい。

1. 取付型紙に従って、扉に彫込みをしてください。
2. ラッチボルトを指で押込んでみて、ラッチボルトが押込める解錠状態である事を確認します。
ラッチボルトが押込めない場合には、施解錠カムをドライバー等で回してラッチボルトを押込める状態にしてください。
LSミニケース錠の場合は、この作業は不要です。
3. 錠本体の「上」刻印を上にして扉に挿入して、扉の開く向きに合わせてラッチボルトを回転させます。
4. 「G I K E N」刻印の向きに合わせてフロントプレートを取付け、錠取付木ネジで固定してください。
5. 呼込足付裏座を錠本体の芯出し穴に差込み、裏座と座呼込ネジで裏座及び扉の変形に注意して、作動不良が無いように
手回しドライバーでしっかり締付けてください。
6. 内外のカバーを、裏座の切欠きに合わせてはめ込んでください。
7. ハンドルは角芯付ハンドルを室内側に取付け、ハンドル止メネジでしっかり取付けてください。
ハンドルデザインによっては角芯付ハンドルが室内側に取付け出来ない場合があります。
その場合は、ハンドルデザインの向きに合わせてハンドルを取付けてください。
8. 裏面を参考にして、調整ストライクをラッチボルトの位置に合わせて取付けてください。

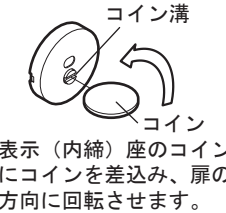
内締錠・表示錠の取付方法 LVC-3/4UM・3/4CSQJ・3/4CYBJ

1. 施解錠角芯を回してコイン溝を縦（表示座の表示を青）にして、施解錠カムを錠本体の施解錠カムの角穴に通します。
内側のサムターンも縦にして表示（内締）座とサムターン座を組合わせます。
2. サムターンを回して、ハンドルが正しく固定・解除されることを確認してから、動きの良い所でサムターン座取付ネジを締付けてください。
3. サムターンカバーは、穴をサムターンを通してはめ込んでください。



△ 座及び扉の変形に注意して、作動不良が無いように
手回しドライバーでしっかり締付けてください。

非常解錠方法 (丸座の場合)

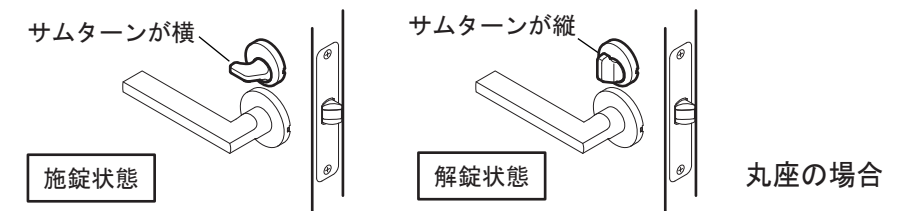


表示（内締）座のコイン溝
にコインを差込み、扉の戸先
方向に回転させます。

表示は青色に
コイン溝は縦に
してください。

サムターンによる施解錠方法

1. 施錠する場合は、サムターンを回転させてサムターンを横の状態にします。
2. 解錠する場合は、サムターンを施錠時と逆方向に回転させて縦の状態にします。

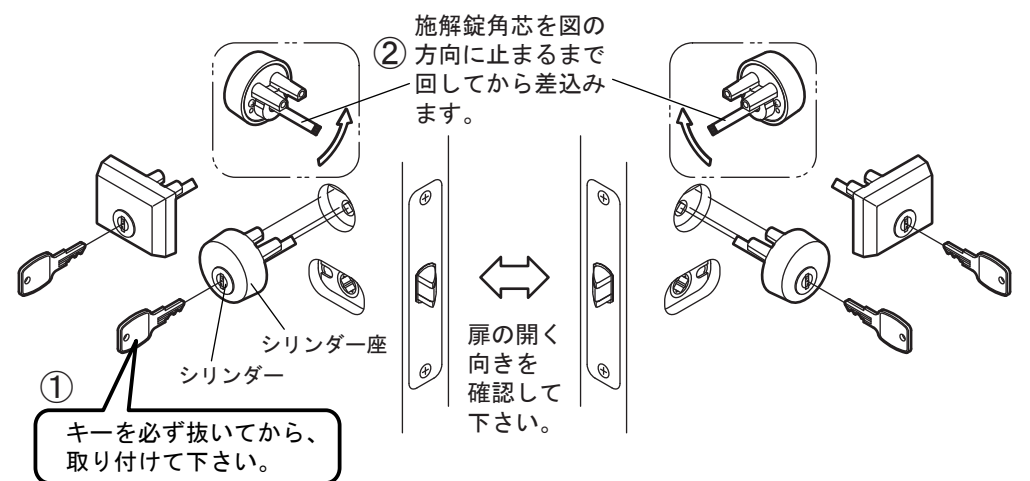


シリンダー錠の取付け LVC-5UM・5CSQJ・5CYBJ

1. キーをシリンダーから必ず抜いて下さい。
キーを差し込んだままでは正しく取り付けることが出来ない場合がありますので、ご注意ください。
2. 扉の左右勝手に合わせて、施解錠角芯を矢印の方向に止まるまで回し、錠本体の施解錠カムの角穴に通します。
3. 内側のサムターンを縦にしてシリンダー座とサムターン座を組合わせます。
4. 扉を開けたまま、キーとサムターンを回してハンドルが正しく固定・解除されることを確認してから、サムターンの動きの良い所でサムターン座取付ネジを締め付けてください。
3. サムターンカバーは、穴をサムターンを通してはめ込んでください。

△ 注意 施解錠角芯の挿入する向きを逆にすると、
正常動作できなくなりますので、ご注意ください。

施解錠角芯の向きにご注意下さい。

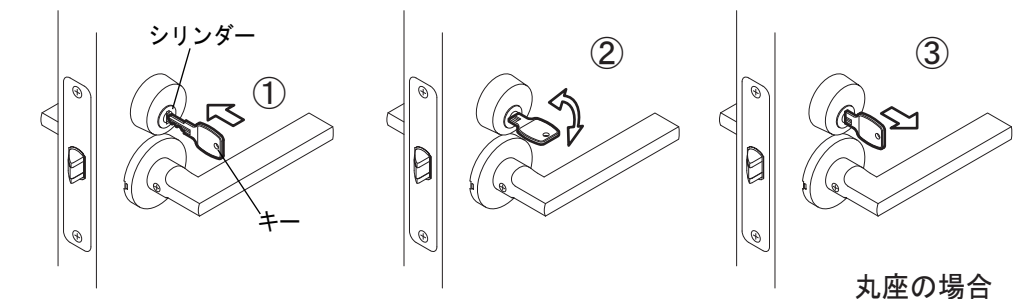


サムターンが動かない場合

シリンダー座を取外し、施解錠角芯の向きを確認して取付けてください。

キーによる施解錠方法

1. キーを縦にしてシリンダーに差込みます。
2. キーを90度回転させて縦にしてから、90度戻します。
3. キーを縦の状態で抜きます。
※解錠は施錠時と逆方向に回転させます。



丸座の場合